

令和6年度

事業報告書

公益財団法人 川崎市シルバー人材センター

令和6年度事業報告

概要

令和6年度は、国内外で大規模な災害の発生や紛争が続くなど、厳しい社会情勢となった1年でした。国内経済は緩やかに回復しているものの、依然として物価上昇の影響が続き、アメリカの金融政策の動向や中東情勢の不安定さなどが経済に及ぼす影響も懸念されており、先行きの不透明感は拭えない状況にあります。

わが国の雇用情勢は改善の動きがみられていますが、これまでと同様に企業等における定年延長や再雇用の普及に起因する入会会員の年齢層の高まり、シルバー世代の働き方の多様化による他の高齢者就業事業等との競合、また、会員の希望職種とセンターに依頼される職種とのアンマッチなどは、依然としてシルバー人材センター事業の運営課題となっています。

このような状況の中、川崎市シルバー人材センター（以下「当センター」という。）においては、令和6年度から「民間企業」「個人・家庭」向けの受注業務の事務費率を「公共」と同じ12%に引き上げを行うとともに、普及啓発活動及び受注拡大に向けた活動を着実に取り組んでいった結果、昨年度に比べ令和6年度の契約金額は増加となりました。

会員数については、区民祭や美化活動でのPR活動、タウン情報誌への会員募集記事の掲載、老人福祉施設での会員募集広告入ポケットティッシュの配布、「家族・友人紹介制度」の活用、公共施設やハローワークでの出張入会説明会などに加え、川崎市市制100周年記念事業「全国都市緑化かわさきフェア」でのPR活動や、女性会員拡大を目的とした「セカンドライフ応援セミナー」の開催、令和6年8月からのインターネットを利用した入会申込システムの本格運用などにより、令和5年度の入会者数の529人をわずかに下回りましたが、521人もの入会者がありました。

最近のデジタル社会の加速に対応するため、当センターにおいてもデジタル化の取組を行っており、具体的には当センターのデジタル環境の整備、Web入会申込の導入、会員と仕事の的確なマッチング等の業務効率化に資するシステム

（Smile to Smile）を導入しました。今後も業務の効率化に資する取組を進めるとともに、スマホ講習会・相談会などの会員のデジタルリテラシー向上に資する取組を継続的に行い、デジタル化を推進してまいります。

令和6年11月から特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（以下、「フリーランス法」という。）が施行され、特定業務委託事業者（発注者）は特定受託事業者（フリーランス＝会員）に対して、就業前に書面又は電磁的方法のいずれかの方法による就業条件の明示義務が課されたことにより、当センターの実務面に影響を及ぼしています。

このフリーランス法への対応として、全国シルバー人材センター事業協会からは、発注者とセンター、会員間の契約方法の見直しが求められています。この見直しにより、契約形態や業務遂行のあり方が大きく変化する可能性があるため、

他都市のシルバー人材センターの動向を注視しながら、適切な対応を検討してまいります。

令和6年度は第3期基本計画の最終年次であることから、次期基本計画の策定に向け、「基本計画策定委員会」を設置し、当センターのこれまでの取組を総括するとともに、計画事業の進捗状況等を検証し、新たな課題に取り組むため、令和7年度から5年間の当センターの事業方針となる「第4期基本計画」を策定しました。今後はこの新たな計画を指針として目標達成のため、役職員と会員が一丸となって取り組んでまいります。

葬祭場運営事業については、平成26年度から「かわさき南部斎苑」及び「かわさき北部斎苑」の指定管理者として民間事業者と共同で事業運営を行っています。

令和6年度は、第4期指定管理（令和2年度～令和6年度）の最終年度でした。令和6年8月に、令和7年度から令和11年度までとなる第5期指定管理者の募集が行われ、川崎市健康福祉局民間活用事業者選定評価委員会斎苑部会における審査の結果、川崎市シルバー人材センター・富士建設工業共同体が引き続き第5期の指定管理予定者として選定され、令和6年第4回川崎市議会定例会において審議の結果、正式に指定されました。

令和6年度は、両斎苑とも大規模な修繕工事が行われましたが、火葬炉や休憩室、駐車場の運用を綿密に行うことで現状の火葬件数を維持し、令和6年度火葬計画の12,600件を上回る件数の火葬を実施することができました。

I 公益目的事業－１（シルバー人材センター事業）

1 会員の増強と育成

令和6年度は、社会全体の動向を踏まえながら、会員の増強と育成、就業機会の拡大、安全・適正就業の徹底、事業推進体制の強化など、さまざまな取組を進めた1年となりました。

会員の増強を図るために、川崎市が満70歳の市民に送付する高齢者特別乗車証明書への会員募集チラシの同封を継続しました。また、タウン情報誌への募集記事掲載、「家族・友人紹介制度」の推進、女性会員の入会促進を目的としたポスターやチラシの配布、公共施設やハローワークでの出張入会相談会も実施しました。

これらに加え、新たな入会促進活動として、川崎市市制100周年記念事業「全国都市緑化かわさきフェア」においてPR活動を実施しました。また、女性会員の拡大を目的とした「セカンドライフ応援セミナー」の開催や、Web上で入会予約が可能となる「Web入会申込システム」の本格運用も開始しました。その結果、新規入会者数は521人となり、総会員数は6,809人に達しましたが、新規入会者は、前年度に比べ8人（1.5%）の減少となりました。

入会動機の上位3つは、「健康維持・増進」が29.9%、「経済的理由」が27.8%、「生きがい、社会参加」が26.7%、でした。令和6年度も前年度と同じく1位が「健康維持・増進」、2位が「経済的理由」、3位が「生きがい・社会参加」という結果になりましたが、3位の「生きがい・社会参加」を目的に入会する会員の割合が増加しました。

植木・除草班の活動では、各事務所において新人説明会を積極的に実施し、新規班員の加入を促しました。また、会報誌「シルバーかわさき」では、クロスワードパズルや間違い探しを継続するとともに、会員の経験や体験を共有する「会員のひろば」のコーナーを充実させました。さらに、「Smile to Smile」のお知らせなども掲載し、会員同士の交流を深める工夫を行いました。

◇会員数・会員の状況

	令和5年度末 会員数	令和6年度		増加数	令和6年度末 会員数	前年度対比
		入会者数	退会者数			
男 性	4,184 人	301 人	141 人	160 人	4,344 人	103.8%
女 性	2,331 人	220 人	86 人	134 人	2,465 人	105.7%
合 計	6,515 人	521 人	227 人	294 人	6,809 人	104.5%

◇Web入会申込からの登録者数

令和6年度	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
男 性	11 人	7 人	13 人	6 人	6 人	7 人	9 人	9 人	68 人	94 人
女 性	1 人	2 人	9 人	2 人	1 人	4 人	5 人	2 人	26 人	

◇事務所別入会登録会員数

	入会登録会員数		
	男性	女性	合計
南 部	129 人 (123 人)	97 人 (112 人)	226 人 (235 人)
中 部	69 人 (85 人)	52 人 (41 人)	121 人 (126 人)
北 部	103 人 (101 人)	71 人 (67 人)	174 人 (168 人)
合 計	301 人 (309 人)	220 人 (220 人)	521 人 (529 人)

※()内は令和5年度の実績

◇入会動機

	健康維持 ・増進	経済的理由	生きがい、 社会参加	時間的余裕	その他	仲間作り	計
男 性	102 人 (111 人)	78 人 (93 人)	74 人 (58 人)	45 人 (43 人)	1 人 (1 人)	1 人 (3 人)	301 人 (309 人)
女 性	54 人 (64 人)	67 人 (70 人)	65 人 (58 人)	31 人 (24 人)	3 人 (2 人)	0 人 (2 人)	220 人 (220 人)
合 計	156 人 (175 人)	145 人 (163 人)	139 人 (116 人)	76 人 (67 人)	4 人 (3 人)	1 人 (5 人)	521 人 (529 人)
割 合	29.9% (33.1%)	27.8% (30.8%)	26.7% (21.9%)	14.6% (12.7%)	0.8% (0.6%)	0.2% (0.9%)	100% (100%)

※()内は令和5年度の実績

◇新規入会会員の促進活動

配布・掲載媒体等	活動・掲載 期間	活動及び掲載内容	配布・設置 部数
会員募集・仕事依頼 A 4 チラシ	通年	地域包括支援センター、老人いこいの家、老人福祉センター、社会福祉協議会（市・区）にチラシを配架等	随時補充
	通年	各区役所、支所、出張所等庁舎にてチラシの配架	随時補充
会員募集 B 5 両面チラシ	毎月 1 回	川崎市が市内在住で満 70 歳の高齢者に郵送する高齢者特別乗車証明書の封筒に同封	16,800 枚

会員募集・仕事依頼 ティッシュ配架	10/1～	川崎区を除く各区の老人福祉センターにチラシ付きポケットティッシュを配架	1,500 個
地域情報誌掲載 タウンニュース	7/26 号 10/18 号	地域情報誌タウンニュースにて 会員募集記事を掲載	全市
介護・予防いきいき 大作戦啓発イベントでの 活動	1/23	高津市民館で高齢者在宅サービス課主催の啓発イベントにて会員募集のチラシ等を配架	100 枚
川崎市生活文化会館 てくのかわさきでの 出張入会説明会の開催	10/16	てくのかわさきで、相談員とセンター職員による入会説明及び登録受付等の実施	-
ハローワーク川崎での 出張入会相談会の開催	10/4	ハローワーク川崎で、センター職員による入会説明及び就業相談等の実施	-

◇会報編集委員会開催状況

開催日	内 容 (会員・職員編集委員による会報誌の編集会議)	出席 人数	事務所
6/21	会報誌第 94 号(4 月号)について、第 95 号(7 月号)の編集について、第 96 号(10 月号)の編集について等	10 人	本 部
9/20	会報誌第 95 号(7 月号)について、第 96 号(10 月号)の編集について、第 97 号(1 月号)の編集について等	10 人	本 部
12/20	会報誌第 96 号(10 月号)について、第 97 号(1 月号)の編集について、第 98 号(4 月号)の編集について、第 100 号について等	10 人	本 部
2/21	会報誌第 97 号(1 月号)について、第 98 号(4 月号)の編集について、第 99 号(7 月号)の編集について、第 100 号について等	8 人	本 部

◇会報誌の発行部数

発行号	第 94 号	第 95 号	第 96 号	第 97 号
発行月	令和 6 年 4 月	令和 6 年 7 月	令和 6 年 10 月	令和 7 年 1 月
発行部数	7,100 部	7,200 部	7,300 部	7,300 部

◇ホームページ閲覧状況

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	
件数	2,491 件 (2,087 件)	2,753 件 (2,686 件)	2,496 件 (2,628 件)	2,631 件 (2,480 件)	2,287 件 (2,342 件)	2,520 件 (2,325 件)	
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
件数	2,855 件 (2,549 件)	2,156 件 (2,321 件)	1,986 件 (2,374 件)	2,660 件 (2,164 件)	2,312 件 (2,290 件)	2,600 件 (2,245 件)	29,747 件 (28,491 件)

※()内は令和 5 年度の実績

◇地域班会議開催状況

会 議 名	開催日	内 容	出席 人数	事務所
全体連絡会議	5/28	地域班活動等、令和 5 年度事業報告について	16 人	本 部
	3/18	令和 7 年度活動計画（案）、近況報告について	20 人	
事務所連絡会議	9/18	地域班活動状況と今後の活動について	10 人	南 部
	1/16	地域班活動報告について	13 人	
	9/11	普及啓発月間活動等について（配布活動等）	7 人	中 部
	1/27	チラシ配布活動等について	8 人	
	9/19	令和 6 年度北部事務所地域班活動計画等について	8 人	北 部
	2/26	令和 7 年度北部事務所地域班活動計画等について	9 人	

◇職群班活動状況

職群班	会 議 名	開催日	内 容	事務所
除草班	事務所全体会議	1/17	次年度の班編制等について	中部
	多摩区グループ会議	6/7 6/13 11/15	多摩区の除草作業の対応の仕方等について	北部
	事務所全体会議	2/19	次年度のグループ編成等について	
	事務所グループリーダー会議	2/19	次年度のグループ編成等について	
植木班	事務所グループリーダー会議	2/13	グループ編成等について	南部
	事務所全体会議	1/17	次年度の班編成等について	中部
	事務所全体会議	2/20	次年度のグループ編成等について	北部
	事務所グループリーダー会議	2/20	次年度の班長の選任等について	

◇講習会、研修会等実施状況

講習名	開催日	内 容	参加人数	会 場
除草説明会	5/27	センターで初めて除草作業をする方への除草班の仕組み及び作業方法等の説明	各 2 人	南部事務所
	12/23			
	5/13		各 1 人	中部事務所
	6/5			
	7/16			
	12/17		3 人	
	8/9		1 人	北部事務所
	10/16		各 2 人	
	11/11			
植木説明会	10/16	センターで初めて植木作業をする方への植木班の仕組み及び作業方法等の説明	各 1 人	北部事務所
	12/20			
	1/31			
植木班グループリーダー研修会	11/19	植木班グループリーダーの職務等について	各 1 人	中部事務所
	2/6			中部事務所
	3/11			北部事務所
家事援助・子育て支援コーディネーター業務説明会	5/15	家事援助・子育て支援のコーディネーター業務について	7 人	北部事務所
家事援助・育児支援担当者会議	9/25	活動状況等について	6 人	中部事務所 (南・中・北)
家事援助・育児支援コーディネーター会議	7/30	活動状況、活動の流れ等について	8 人	南部事務所
	4/17		4 人	中部事務所
	1/27		5 人	
安全講習会 (普通救命講習Ⅰ)	3/19	心肺蘇生法や AED の使用方法等について	24 人	北部事務所

2 就業機会の拡大・受注開拓

川崎市への新規受注依頼を積極的に行うとともに、区民祭などのイベントにも参加してPR活動を実施しました。しかしながら、個人・家庭の受注件数につきましては、就業会員の高齢化や、それに伴い植木除草作業に携わる就業会員が不足するなどの影響により、作業できる件数が減少したことで、受託事業の受注件数は前年度に比べ380件（7.6％）減少し、合計4,994件となりました。契約金額については、既存発注者より新たな発注や、既存受注の就業会員増員依頼などがあったこと、今年度から「民間企業」「個人・家庭」向けの受注業務の事務費率を「公共」と同じ12％に引き上げたことで、前年度比で約3,672万円（4.0％）増加し、約9億1,519万円となりました。

一方、労働者派遣事業については、派遣先の大手スーパーが業務発注を一部削減した影響により、契約金額は前年度比で約392万円（4.9％）減少し、約7,991万円となりました。

より多くの就業機会を創出するため、就業機会創出員を令和6年度に1名から3名体制へと拡充しました。

◇職群別契約実績状況

	令和5年度			令和6年度			
	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	対前年度比 (%)
技 術 パソコン指導等	12	2,806,748	0.3	12	1,441,743	0.2	51.4
技 能 植木、大工、塗装、 襖・障子の張替等	1,994	57,820,420	6.6	1,895	53,734,416	5.9	92.9
事 務 受付事務、宛名書き 筆耕等	24	8,577,913	1.0	24	9,324,079	1.0	108.7
管 理 放置自転車対策、 駐輪場管理、 施設管理	134	172,529,686	19.6	127	161,567,094	17.7	93.6
折衝・外交 販売、配達、配布等	7	4,150,288	0.5	11	7,232,264	0.7	174.3
軽 作 業 清掃、除草、 カゴカート整理等	2,853	589,497,791	67.1	2,578	634,974,435	69.4	107.7
サービス 家事援助、子育て支 援、福祉施設での仕 事等	350	43,082,232	4.9	347	46,914,944	5.1	108.9
合計	5,374	878,465,078	100.0	4,994	915,188,975	100.0	104.2

◇公共・企業・個人別実績状況

	令和5年度			令和6年度			
	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	受注件数 (件)	契約金額 (円)	構成比 (%)	前年度対比 (%)
公共	114	83,007,725	9.4	111	76,811,988	8.4	92.5
企業	1,107	666,674,881	75.9	1,054	710,445,625	77.6	106.6
個人	4,153	128,782,472	14.7	3,829	127,931,362	14.0	99.3
合計	5,374	878,465,078	100.0	4,994	915,188,975	100.0	104.2

◇就業会員実績

	令和5年度	令和6年度	前年度対比
就業実人員	1,806 人	1,767 人	97.8%
就業延日数	192,328 人日	193,319 人日	100.5%
配分金額	785,799 千円	806,224 千円	102.6%
1 人月平均就業日数	8.9 日	9.1 日	102.2%
1 人月配分金額	36,259 円	38,022 円	104.9%
就業率	27.7%	26.0%	1.7ポイント減

◇福祉・家事援助・子育て支援事業実施状況

区 分	受注件数	就業延人員	契約金額
福祉サービス	10 件	1,411 人日	6,883,170 円
家事援助サービス	313 件	8,029 人日	24,360,554 円
子育て支援サービス	14 件	470 人日	1,165,347 円
合 計	337 件 (339 件)	9,910 人日 (10,900 人日)	32,409,071 円 (34,330,764 円)

※()内は令和5年度の実績

◇地域サポート事業実施状況

受注件数	就業延人員	契約金額
158 件 (145 件)	285 人日 (306 人日)	892,728 円 (942,362 円)

※()内は令和5年度の実績

◇就業機会創出活動状況

創出員数	活動日数	訪問件数合計	新 規	既 存	チラシ配布
3 人	167 日	883 件	599 件	284 件	5,880 件

◇コーディネーター活動状況

職 種	人数	活動日数	会議回数	訪問面談件数 (コーディネート)
家事援助・子育て支援	8 人	90 日	3 回	77 件

◇家事援助・子育て支援チラシ配架

チラシ種類	活動及及び掲載内容	期間
家事援助・子育て支援チラシ	各区役所庁舎管理担当課への事業説明 とチラシの配架依頼	随時補充

◇事業の普及啓発及び広報活動状況

配布物内容等	実施期間 (掲載期間)	方 法 等	配布枚数
ひとり親家庭サポート ガイドブック	通年	川崎市発刊のひとり親家庭向けガイドブックに掲載 (家事援助・子育て支援案内)	7,000 部
さんぽみち	通年	川崎市発行の子育て情報ガイドブックに掲載 (子育て支援案内)	3,500 部
このゆびと～まれ！			8,000 部
ホッとこそだて・たかつ			7,000 部
多摩区地域子育て情報 BOOK			5,000 部

◇会員及び班等による普及啓発・広報活動状況

活動項目	実施日 (期間)	実施 事務所	参加 人数	活動内容
地域班によるチラシ 配布活動	9/20 ～10/18	南部	11 人	川崎・幸・中原区の個人宅に チラシ配布 (5,500 枚)
	1/17 ～2/14		13 人	川崎・幸・中原区の個人宅に チラシ配布 (6,500 枚)
	10/1 ～10/28	中部	8 人	高津・宮前区の個人宅に チラシ配布 (3,900 枚)
	2/3 ～3/21		9 人	高津・宮前区の個人宅に チラシ配布 (4,100 枚)

地域班によるチラシ配布活動	10/15 ～10/31	北部	10 人	多摩・麻生区の個人宅に チラシ配布 (5,000 枚)
	3/3 ～3/21		9 人	多摩・麻生区の個人宅に チラシ配布 (5,010 枚)
区民祭でのPR活動	10/19	南部	9 人	「幸区民祭」でのPR活動 ポケットティッシュ配布 (2,500 個)
	10/20	中部	7 人	「宮前区民祭」でのPR活動 ポケットティッシュ配布 (2,000 個)
	10/13	北部	7 人	「あさお区民まつり」でのPR活動 ポケットティッシュ配布 (1,500 個)

◇労働者派遣事業（シルバー派遣事業）実績

派遣登録会員数	受注件数	主な受注内容	契約金額
417 人 (405 人)	261 件 (284 件)	スーパー食品等での加工部門 業務、商品管理業務等	79,913,316 円 (83,836,924 円)

※()内は令和5年度の実績

◇労働者派遣事業に係る職員向け講習会・研修会出席状況

開催日	内 容	出席人数	会 場
8/8	全シ協※1主催 派遣元責任者講習会	3 人	飯田橋 レインボービル

※1 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

◇労働者派遣事業に係る派遣会員向け研修会開催状況

開催日	内 容	出席人数	開催形式
10/21	接遇力向上について等	2 人	横浜市西公会堂
11/19		18 人	てくのかわさき

◇労働者派遣事業に係る会議等の出席状況

会 議 名	開催日	内 容	出席 人数	会 場
派遣事業推進会議	7/24 10/30 1/28 2/26	県シ連※2主催の派遣事業の 担当による会議	各 1 人	かながわ 労働プラザ

※2 公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会

◇高齢者有料職業紹介事業実施状況

求人相談件数	求人登録件数	求職相談件数	求職登録数	就職数	紹介手数料
0 件	0 件	0 件	0 人	0 人	0 円

◇高齢者職業紹介責任者講習会出席状況

開催日	内 容	出席人数	会 場
1/21	全シ協※1 主催高齢者職業紹介責任者講習会	2 人	飯田橋 レインボービル

※1 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

3 安全・適正就業の徹底

安全・適正就業を推進するため、安全・適正就業委員会等を開催し、就業現場の巡回を実施しました。また、例年通り、会員から「安全就業標語」を募集し、最優秀作品をポスターとして掲示し、会報誌にも掲載しました。

また、屋外作業に従事する会員への熱中症対策として、ネッククーラーの配布や、会報誌を通じた熱中症対策の啓発活動も実施しました。事故の発生状況を分析し、特に転倒事故への注意喚起を強化した結果、会員の傷害事故は前年度に比べ1件減少しました。賠償責任事故も前年度に比べ4件減少しました。

◇安全・適正就業委員会等の活動状況

活動項目	開催日	内 容	出席人数	事務所
安全・適正就業委員会	6/18	令和5年度事業報告、令和6年度安全就業標語及びヒヤリハット体験事例の選定等	10 人	本 部
	2/25	令和7年度事業計画、令和6年度事故発生状況等	11 人	
事務所 安全・適正就業対策会議	6/24	令和6年度第1回安全・適正就業委員会報告、熱中症対策、令和6年度巡回計画等	4 人	南 部
	2/28	令和6年度第2回安全・適正就業委員会報告、次年度の安全・適正就業実施計画等	4 人	
	7/10	令和6年度第1回安全・適正就業委員会報告、熱中症対策、令和6年度巡回計画等	3 人	中 部
	3/12	令和6年度第2回安全・適正就業委員会報告、次年度の安全・適正就業実施計画等	3 人	
	7/12	令和6年度第1回安全・適正就業委員会報告、熱中症対策、令和6年度巡回計画等	3 人	北 部
	3/13	令和6年度第2回安全・適正就業委員会報告、次年度の安全・適正就業実施計画等	2 人	

事務所 安全・適正 就業対策 巡回指導	7/12	自転車等放置防止対策業務（武蔵新城駅）	4 人	南 部
	12/11	屋内清掃作業（マンション）	2 人	
	7/3	屋外清掃作業（寺院）	4 人	中 部
	12/16	屋外清掃作業（事務所）	3 人	
	7/12	駐輪場清掃等（麻生区）	3 人	北 部
	12/20	除草作業（寺院）	2 人	
	3/13	屋内外清掃作業（マンション）	2 人	

◇安全講習会等の開催及び参加状況

講習名	開催日	内 容	参加人数	会 場
令和6年度 安全就業研修会	8/9	死亡事故・重篤事故防止の徹底について等	2 人	かながわ 労働プラザ

◇安全就業標語等の募集・表彰等

ア 安全就業標語（川崎市 S C 主催）

(ア) 応 募 … 43 作品

(イ) 表 彰 … 最優秀作品

「安全は周りをよく見て確認を 心と時間の余裕から」

(ウ) 受賞者 … 村松 正義(南部事務所)

◇事故発生状況

事故区分	会員傷害事故	賠償責任事故
発生件数	10 件（11 件）	5 件（9 件）

※（ ）内は令和5年度発生状況

◇労働者派遣事業における衛生委員会の設置・開催（毎月）

開催日	内 容	出席人数	会 場
4/11	交通ルールについて、職場巡視報告他	7 人	本部事務所
5/9	高齢者の運動習慣について、職場巡視報告他	6 人	
6/12	生活習慣予防について、職場巡視報告他	7 人	
7/11	熱中症予防について、職場巡視報告他	5 人	
8/8	救急措置等について、職場巡視報告他	7 人	
9/12	職場等でできるストレッチや体操について 職場巡視報告他	6 人	
10/10	带状疱疹について、職場巡視報告他	6 人	
11/14	フレイルについて、職場巡視報告他	5 人	

12/12	インフルエンザ等の感染症について 職場巡視報告他	7 人	本部事務所
1/9	腰痛について、職場巡視報告他	6 人	
2/13	健診後の医療機関受診の重要性について 職場巡視報告他	7 人	
3/13	ウォーキングと転倒防止について 職場巡視報告他	6 人	

4 事業推進体制の強化

物価高騰等の影響を考慮し、令和6年度から「民間」「個人・家庭」向けの受注業務の事務費率を「公共」と同じ12%に引き上げました。

令和6年11月から施行された「フリーランス法」において、会員（フリーランス）への就業条件の明示が義務付けられたため、会員のコミュニケーションツール「Smile to Smile」の就業条件明示機能を活用することとし、「Smile to Smile」の利用登録者の増加を促す取組を行いました。

また、就業情報の紹介機能を活用し、システムを通じた就業希望者の募集を強化しました。令和5年度から試行していたインターネット入会申込みも、令和6年8月から本格実施へ移行し、会員登録の利便性向上と入会事務の効率化を図りました。

今後は全シ協が示している「契約方法の見直し」について、フリーランス法の趣旨を踏まえ、他都市の動向を注視しながら、情報収集と適切な対応を検討していきます。

◇受託事業等による事務費収入等

	令和5年度	令和6年度	対前年度比
受託事業 受取事務費	85,970,026 円	102,017,266 円	118.7%
労働者派遣 事業手数料	8,205,314 円	7,716,586 円	94.0%

◇外部による定期経理監査及び決算監査

実施団体	実施内容	実施日
税理士法人河合会計事務所	経理全般に係る適正執行検査及び指導	毎月
	決算に係る適正執行検査及び指導	5/10

◇清掃ボランティア活動実施状況

実施場所	開催日	参加人数	事務所
JR 川崎駅周辺	9/29	9 名	南 部
JR 武蔵溝ノ口駅周辺	9/29	8 名	中 部
小田急新百合ヶ丘駅周辺	9/27	中止	北 部
合 計		17 名	

※北部事務所については、開催日当日雨のため活動中止。

◇市民向け講座の実施

実施内容	開催日	内 容	参加人数	開催場所
スマートフォン講習会	9/6	スマートフォンの基礎知識習得するための操作と文字入力、設定、アプリのインストール方法等について	19 人	多摩市民館
	12/13		16 人	てくのかわさき

◇女性会員拡大のための講座の実施

実施内容	開催日	内 容	参加人数	開催場所
セカンドライフ応援セミナー	1/16	働く女性の応援、60 歳からの自分事業計画書等	40 人	エポックなかはら

◇会員向け講座の実施

実施内容	開催日	回数	内 容	参加人数	開催場所
スマートフォン相談会	4 月	1 回	スマートフォンの機能や使い方に関する悩みごとのサポート、「Smile to Smile」の登録方法等について	5 人	各事務所
	6 月	2 回		7 人	
	7 月	2 回		5 人	
	8 月	2 回		8 人	
	9 月	2 回		6 人	
	10 月	1 回		2 人	
	11 月	3 回		9 人	
	12 月	2 回		4 人	
	1 月	2 回		3 人	

スマートフォン 相談会	2 月	1 回	スマートフォンの機能や使 い方に関する悩みごとのサ ポート、「Smile to Smile」 の登録方法等について	4 人	各事務所
	3 月	3 回		14 人	

◇職員研修等の開催及び出席状況

名 称	開催日	内 容	会 場
川崎市就業支援に 係る情報交換会	5/27	就業支援関連事業者との事業 内容等の情報交換	川崎市役所 本庁舎
フリーランス新法 への対応について	8/6	シルバー事業におけるフリー ランス新法への対応	オンライン
令和 6 年度安全就業 研修会	8/9	死亡事故・重篤事故防止の徹底 等について	かながわ 労働プラザ
新たな契約方法に 係る情報交換会	9/24	新たな契約方法に係わる情報 交換等	かながわ 労働プラザ
令和 6 年度職員研修会	12/12	シルバー人材センターにおけ るトラブル事案・ハラスメント の対応について等	かながわ 労働プラザ

◇市及び関係機関との会議等の出席状況

名 称	内 容	開催日	会 場
全シ協 定時総会	全国のセンター連合会 及び拠点役員による法人 の予算・決算執行に関 する協議	6/20	日本教育会館
県シ連 定時総会	県シ連理事による法人 業務執行に関する決議	6/19	かながわ労働プラザ
県シ連 理事会	県シ連理事による法人 運営に関する議事審議 等	6/6 11/20 3/13	かながわ労働プラザ
県シ連 事務局長会議	県内事務局長による事 業の取組と情報交換等	5/23 11/7 3/6	かながわ労働プラザ
政令市ブロック会議	新契約方式への対応及 び女性会員の拡大につ いて等	12/6	相模原市 シルバー人材センター 南事務所
県シ連 専門部会	新たな契約方法への対 応状況について等	6/6 11/20 3/13	かながわ労働プラザ

県シ連 安全対策検討部会	県内の事故発生状況等について	5/23 3/6	かながわ労働プラザ
県シ連 事故防止委員会	県内の事故発生状況及び対策等について	6/6 3/13	かながわ労働プラザ
政令指定都市 シルバー人材センター 実務者会義	全国の政令指定都市 SC 実務者による事業の情報交換等	10/10 ～10/11	アートホテル 新潟駅前
政令指定都市 シルバー人材センター 代表者会議	全国政令指定都市 SC 理 事長・事務局長による事業への取組等情報交換	11/21	ホテルポールスター 札幌
シルバー人材センター・ 高齢者在宅サービス課 連絡会議	所管課との連絡会議	6/4	本部事務所
麻生区高齢者見守りネット ワーク事業情報交換会	所管課との情報交換	9/17	麻生区役所

◇会議等の開催状況

名 称	内 容	開催日	会 場
政策・経営会議	管理者による事業運営上の 課題等の協議	毎月	本部事務所
業務担当者会議	担当者による事業運営上の 課題等の協議	毎月	本部事務所

5 第3期基本計画の推進

令和2年度から始まった第3期基本計画は、新型コロナウイルスの影響により、会員数及び契約金額の実績が計画目標値と大きく乖離しました。令和4年度に目標値の見直しを検討しましたが、社会経済状況が不透明であったため、実績を踏まえつつ進行管理を行いました。しかし、外出自粛や就業制限、大型受注の削減などが続き、最終的には目標値を下回る結果となりました。

◇会員数 () 内は補正值

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目 標	5,980 人	6,260 (6,060) 人	6,540 (6,340) 人	6,820 (6,620) 人	7,100 (6,900) 人
実 績	5,780 人	6,038 人	6,309 人	6,515 人	6,809 人
達成率	96.7%	96.5 (99.6) %	96.5 (99.5) %	95.5 (98.4) %	95.9 (98.7) %

◇請負受託事業

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目 標	919,000,000 円	931,000,000 円	943,000,000 円	955,000,000 円	967,000,000 円
実 績	938,203,260 円	890,958,124 円	928,641,806 円	878,465,078 円	915,188,975 円
達成率	102.1%	95.7%	98.5%	91.9%	94.6%

◇労働者派遣事業

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目 標	106,240,000 円	107,840,000 円	109,440,000 円	111,040,000 円	112,640,000 円
実 績	112,563,843 円	110,989,022 円	92,091,921 円	83,836,924 円	79,913,316 円
達成率	106.0%	102.9%	84.1%	75.5%	70.9%

6 第4期基本計画の策定

令和6年度末で、第3期基本計画（令和2年度～令和6年度）が終了することから、次期基本計画の策定に向け、令和6年6月に策定委員会を設置し、基本計画作業部会と連携しながら進捗状況等の検証や、新たな課題の検討と確認などを行いました。そして、急速に進む高齢化や社会の変化などに対応していくため、シルバー人材センターの基本理念と役割を明確にし、今後の事業展開を計画的に進めるための今後5年間の事業指針となる第4期基本計画（令和7年度～令和11年度）を策定し、令和7年3月の第3回定時理事会で報告を行いました。

◇基本計画策定委員会

	開催予定日	検討内容
第1回	令和6年6月26日	①現基本計画の概要と実施状況 ②次期基本計画策定のスケジュール等
第2回	令和6年11月27日	①次期基本計画素案のたたき台について ②会員アンケート結果 ③今後の進め方
第3回	令和7年2月27日	①次期基本計画の原案について ②次期基本計画策定の総括

◇基本計画策定委員会作業部会

	開催予定日	検討内容
第1回	令和6年7月23日	①シルバー人材センター事業の現状 ②現基本計画の概要と実施状況の検証、進捗の確認等 ③当センターの課題 ④次期基本計画策定に向けた課題整理等 ⑤次期基本計画策定の進め方について

第2回	令和6年9月24日	①次期基本計画の実績表の確認 ②次期基本計画の実施計画表（素案） ③次期基本計画の目標値・推計値の策定 ④項目内容の検討(項目の追加・削除・整理) ⑤令和5年度会員アンケート集計表
第3回	令和6年11月19日	①次期基本計画素案のたたき台について ②概要の補足と今後の進め方
第4回	令和7年1月28日	① 次期基本計画素案の内容について

Ⅱ 公益目的事業—2（葬祭場運営事業）

1 葬祭場運営事業の取組結果

川崎市葬祭場の指定管理者（指定期間 令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間）として、公益財団法人川崎市シルバー人材センターと富士建設工業株式会社とで共同体を組み、「かわさき南部斎苑」と「かわさき北部斎苑」の葬祭場運営事業を行っています。令和6年度は次の3項目を取組方針とし、葬祭場の業務を遂行しました。

（1）公衆衛生の向上と公共葬祭場としての公平性の確保

令和6年度についても、休苑日である「友引日」のうち、毎年火葬需要が多くなる、夏期（8月～9月）に各斎苑2日、冬期（12月～2月）に各斎苑6日を開苑し、火葬需要に対応することにより公衆衛生の向上に努めました。

南部斎苑では長寿命化改修工事が始まっており、北部斎苑でも斎場棟の大屋根塗装工事が行われましたが、工事中においても平常の運営を継続し、現状の火葬件数を維持しました。また、火葬需要は冬期に高くなる傾向がある状況下で、令和7年2月に葬祭場運営管理システムサーバーの移設工事のため、友引日を含み2日間閉苑しました。この対策として、南部斎苑では2月14日から2月27日までの間、1日の火葬件数を24枠から26枠に増加し、北部斎苑では3月に友引日開苑を1日増加する代替措置を行ったことにより、高い火葬需要に対応することができました。

また、川崎市が作成した斎苑の利用案内（利用のルール）に基づき業務を遂行し、公共の葬祭場としての公平性を確保しました。駐車場については、利用案内に記載された利用ルールを基本としつつ、限られた駐車スペースを有効に活用するため弾力的な運用を行うことで、駐車を極力お断りしないよう努めました。

(2) 質の高い市民サービスの提供

葬祭場の業務を遂行するにあたり、質の高い市民サービスの提供に努めてまいりましたが、利用者アンケート等では、様々なご意見やご要望をいただきました。指定管理者としての対応が可能なことは速やかに対応し、市民サービスの向上に努めました。

また、北部斎苑において、昨年度周辺緑地の枯損木が倒壊し、斎苑建物に被害が出たことから、現在川崎市の予算で枯損木の伐採を段階的に実施しています。近隣住民から連絡があった倒壊の恐れがある枯損木については、緊急を要するため、シルバー人材センターの予算で伐採を行いました。

(3) 適正な業務の遂行と効率的な事業運営

川崎市と当センター及び富士建設工業とで締結している川崎市の葬祭場運営に関する基本協定書、並びに川崎市が作成した南北斎苑の利用案内（一般の方用と葬祭業者様があります。）等に基づき、利用者の方々にご満足いただけるよう適正かつ効率的に業務を遂行しました。

令和5年度までの決算剰余金について、収支相償の観点から、葬祭場運営事業への還元のため計画的解消を実行しており、令和6年度は北部斎苑休憩棟廊下床材貼替工事や南部斎苑休憩ホルのソファ張替修繕などを行いました。次年度においても、計画的に修繕等を行い、剰余金の解消を行ってまいります。

2 葬祭場運営事業の執行体制等

(1) 職員の配置

事務等の管理部門は当センターが、火葬部門については国内各地の火葬場で火葬業務を担っている富士建設工業株式会社が運営しています。

管理部門については、当センター本部に、葬祭場運営事業を統括し、南北斎苑の連絡調整を行う斎苑管理グループリーダー1名と派遣職員1名を配置、円滑に事業運営が行われる体制としています。

かわさき南部斎苑には斎苑長1名、副斎苑長1名、常勤職員1名、嘱託職員4名を、かわさき北部斎苑には斎苑長1名、副斎苑長1名、常勤職員1名、嘱託職員3名、派遣職員1名を配置しました。

両斎苑では斎苑長を含め各7名の職員が、予約の受付、式場の管理、葬祭業者等との連絡調整などの業務を行っています。

火葬部門については、共同体の構成員である富士建設工業株式会社が火葬炉の運転業務・保守点検業務を担い、かわさき南部斎苑には所長1名、主任1名、職員8名の計10名を、かわさき北部斎苑には所長1名、主任1名、職員9名の計11名を配置し、円滑に業務を運営しています。

(2) 葬祭場運営会議

葬祭場に係る管理・運営上の問題や利用者からの要望等に的確に応えるため、川崎市、当センター及び富士建設工業株式会社が構成する葬祭場運営会議を定例的に毎月1回開催し、川崎市からの要請等や両斎苑の抱える課題等について、情報を共有し、課題解決に向けた協議をしています。円滑な事業運営への取組みはもとより、市民サービスの向上に資するように努めました。

(3) 斎苑連絡会議

斎苑連絡会議は、当センター事務局長、斎苑管理グループリーダー、かわさき南部斎苑長、かわさき北部斎苑長で構成している会議で、当センター本部と南北斎苑の間に情報を共有化し、各斎苑の課題解決、川崎市への要望等の協議をしています。

※各会議の開催状況

名 称	内 容	日程	会 場
葬祭場運営会議 (川崎市・共同体)	葬祭場運営上の課題等の協議	毎月	川崎市健康福祉局会議室
斎苑連絡会議 (シルバー人材センター)	当センター本部と両斎苑長 による会議	毎月	川崎市健康福祉局会議室

3 火葬等業務運営状況

(1) 火葬業務

火葬業務は火葬の受付、火葬の執行、収骨までを行うもので、南北両斎苑で年間12,600件を予定していましたが、利用実績はかわさき南部斎苑6,222件、かわさき北部斎苑7,860件の合計14,082件で、達成率111.8%、昨年度実績との比較では105.0%でした。

(2) 休憩室貸出業務

休憩室貸出し業務は、遺族等の方々に火葬終了までの間、お待ちいただくために休憩室の貸出しを行うもので、南北両斎苑で年間9,700件の利用を予定していましたが、利用実績はかわさき南部斎苑4,240件、かわさき北部斎苑6,192件の合計10,432件で、達成率は107.5%、昨年度実績との比較では104.7%でした。

(3) 斎場貸出業務

斎場貸出業務は、通夜及び告別式を行うために斎場の貸出しを行うものであり、南北両斎苑で年間2,500件を予定していましたが、利用実績はかわさき南部斎苑1,555件、かわさき北部斎苑1,160件の合計2,715件で、達成率は108.6%、昨年度実績との比較では102.1%でした。

(4) 遺体保管業務

遺体保管業務は、斎場で葬儀をされる場合に、葬儀が行われるまでの間、霊安室において遺体をお預かりする業務で、南北両斎苑で年間460件を予定していましたが、利用実績はかわさき南部斎苑219件、かわさき北部斎苑348件の合計567件で、達成率は件数で123.3%、昨年度実績との比較では123.3%でした。

(5) 友引日開苑

火葬需要が増加する夏期と冬期に休苑日である友引日の一部を開苑しました。
夏期については、8月から9月に各2日、南部斎苑は8月29日、9月15日に、

北部斎苑は8月23日、9月9日の友引日に開苑しました。

冬期については、12月から2月に各6日、南部斎苑は12月16日、12月28日、1月14日、1月26日、2月11日、2月23日に、北部斎苑は12月10日、12月22日、1月8日、1月20日、2月5日、2月28日の友引日に開苑しました。

事業実施状況

() は令和5年度実績

区 分	年間計画	実 績	達成率
火葬件数	12,600 件(12,500 件)	14,082 件(13,409 件)	111.8%(107.3%)
休憩室貸出件数	9,700 件(9,600 件)	10,432 件(9,964 件)	107.5%(103.8%)
斎場貸出件数	2,500 件(2,600 件)	2,715 件(2,659 件)	108.6%(102.3%)
遺体保管件数	460 件(520 件)	567 件(460 件)	123.3%(88.5%)

友引日開苑の事業実施状況

() は令和5年度実績

区 分	南部斎苑	北部斎苑	計
火葬件数	158 件(131 件)	192 件(180 件)	350 件(311 件)
休憩室貸出件数	91 件 (74 件)	132 件(107 件)	223 件(181 件)
斎場貸出件数	37 件 (28 件)	30 件(24 件)	67 件(52 件)
遺体保管件数	8 件 (4 件)	11 件(8 件)	19 件(12 件)

開苑日数：令和5年度 南部斎苑夏期2日、北部斎苑夏期2日

南部斎苑冬期6日、北部斎苑冬期6日 合計16日

令和6年度 南部斎苑夏期2日、北部斎苑夏期2日

南部斎苑冬期6日、北部斎苑冬期6日 合計16日

4 葬祭場利用者アンケート

広く利用者のご意見・ご要望をお聞きし、利用者サービスの向上に役立てることができるよう、各斎苑の休憩室やロビー等にアンケート用紙を設置し、葬祭場利用者からサービス毎の満足度やご意見・ご要望をいただいております。

令和５年度に北部斎苑、令和６年度に南部斎苑で、葬儀社を通じてアンケート用紙をご葬家に手渡しし、郵送または二次元バーコード読み取りにより回答をいただく方法を実施したことで、これまでより多くのご意見をいただきました。

南部斎苑での結果は、４５５通を配布し、回収９０件、回収率１９．８％でした。これにより、令和６年度のアンケート回収数は２３６件となり、令和５年度の回収数（２６８件）より下回りましたが、令和４年度の回収数（１１８件）を大きく上回りました。

【総合的な満足度】	極めて満足	満足	普通	あまり満足していない	満足していない	合計
合計	７４	７６	２１	１５	１２	２０３
葬家	４７	４８	１２	１１	４	１２５
会葬者	７	５	３	２	３	２３
葬儀社	９	１７	４	２	５	３６
その他・不明	１１	６	２	０	０	１９

*回答欄にチェックを入れずに回答する方がいるため、合計は２３６になりません。

総合的な満足度では、「極めて満足」「満足」合計件数が１５０件７３．９％と高い評価をいただきました。

【サービス毎の満足度】	極めて満足	満足	普通	あまり満足していない	満足していない	合計
駐車場、警備	６７	７３	４０	９	１２	２０１
斎場（式場）	６６	７５	１３	１２	２４	１９０
通夜式、葬儀 告別式	５５	７３	２１	８	１０	１６７
休憩室	７２	６４	３６	１０	１１	１９３
売店	５３	５６	４６	９	１３	１７７
火葬、収骨	７６	７２	３０	７	１５	２００
施設の清掃状態等	８５	８０	２８	６	５	２０４
事務室	５０	５２	４２	５	１１	１６０

サービス毎の満足度では、「施設の清掃状態等」で「極めて満足」「満足」合計件数が１６５件８０．９％、「通夜式、葬儀、告別式」で１２８件７６．６％と高い評価をいただいたのをはじめ、平均でも７１．４％の高評価をいただきました。

アンケート用紙の意見記入欄では、ご意見・ご要望・ご感想等を１９９件いただきました（令和５年度は１９４件）。内訳は、「とても職員さんがよく頑張っている

す。」「とても満足しました。こちらでよかったと思います。」等のご意見が８１件、「冷房が効いておらず暑かった。」等の改善要望・苦情が１１８件となっており、改善要望・苦情のうち市バスの増便希望や、駐車場の拡張希望等の指定管理者では対応が困難なものが２９件、指定管理者が対応可能なものが８９件でした。指定管理者が対応可能なものについては、要望に沿った対応、または代替手法で対応したものが６７件、要望に沿った対応を見合わせたもの、または対応中のものが２２件となっています。

今後も、アンケート用紙の設置場所の増設や、葬祭業者にアンケート用紙を配付するなど、今まで以上にご意見等をいただけるよう努めてまいります。

ご意見・ご要望・ご感想等の内訳

ご意見・ご感想		８１件
改善要望・苦情		１１８件
	指定管理者では対応が困難なもの	２９件
	指定管理者が対応可能なもの	８９件
	要望に沿った対応、または代替手法で対応したもの	６７件
	要望に沿った対応を見合わせたもの、または対応中のもの	２２件
合 計		１９９件

５ 決算剰余金の解消

令和５年度までに発生した決算剰余金について、収支相償を図るため、葬祭場運営事業に充当し、計画的に解消を行うこととしました。令和６年度においては、第３回定時理事会において、葬祭場運営事業に１０，６７５千円の追加補正を行い、執行を予定しましたが、一部の工事において受託事業者の人員不足等により次年度に先送りとなったため、執行額については７，９０２千円となりました。主な内容は以下のとおりです。

修繕費	北部斎苑	休憩棟 1 階 2 階廊下模様替え工事	2, 7 7 2 千円
	北部斎苑	管理棟事務室内中央制御盤バッテリー交換	6 2 2 千円
	南部斎苑	休憩ホールソファ張替	1, 3 2 0 千円
	1 1 件合計		6, 5 9 4 千円
賃借料	南部斎苑	冷風機賃貸借	3 6 2 千円
委託料	北部斎苑	休憩棟裏山枯損木伐採	5 2 9 千円
	北部斎苑	裏山樹木枝打ち	4 1 8 千円
	2 件合計		9 4 7 千円
合計			7, 9 0 2 千円